

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	噴門側胃切除に対する modified SOFY 法再建導入期における腹腔鏡手術とロボット手術の比較
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	鶴 真夫
研究期間	2025 年 11 月 ~ 2026 年 3 月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日 (2025 年 11 月 26 日)
対象者	2019 年 6 月より 2025 年 9 月までの 6 年間に当院で鏡視下の噴門側胃切除を施行された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	当院では 2019 年 6 月より、腹部食道温存が可能な噴門側胃切除術に対して新しい再建法 (mSOFY 再建) を導入しました。この mSOFY 再建における、吻合の臨床的意義をロボット支援下と腹腔鏡で比較し、今後の術式の選択に役立てることを目的としています。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録 (カルテ) から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子 (年齢、性別 など)・手術情報 (術式、時間、出血量)・臨床データ (血液検査結果、病理検査結果)・有害事象の有無 など
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器外科 鶴 真夫 代表 054-247-6111